

## 2 2022年分(速報)

### (1) 季節調整済指数の動向(2022年・四半期ごと)

季節調整済指数の四半期ごとの動きをみると、

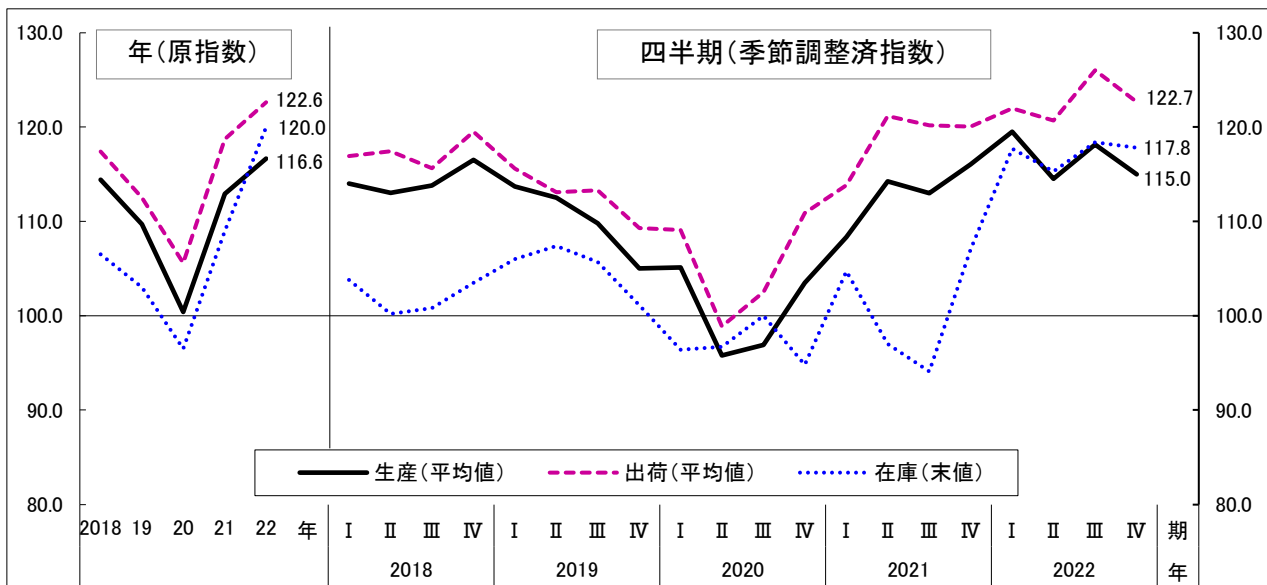
○生産は、第Ⅰ期に上昇したのち、第Ⅱ期以降は低下と上昇を繰り返しています。

○出荷は、第Ⅰ期に上昇、第Ⅱ期に低下したのち、第Ⅲ期に大きく上昇し、第Ⅳ期に低下しました。

○在庫は、第Ⅰ期に大きく上昇したのち、第Ⅱ期以降は低下と上昇を繰り返しています。

鉱工業指数の推移(年・四半期)

平成27年(2015年)=100



### (2) 原指数の動向(2022年・年間平均)

原指数の年間平均は、前年比で、生産は3.3%増と2年連続の上昇、出荷は3.3%増と2年連続の上昇、在庫は10.1%増と2年連続の上昇となりました。

年次別鉱工業指数(原指数)

平成27年(2015年)=100

年次	生産		出荷		在庫	
	年平均	前年比(%)	年平均	前年比(%)	年末値	前年比(%)
2018	114.4	5.5	117.4	5.8	106.5	△ 1.8
2019	109.7	△ 4.1	112.5	△ 4.2	103.0	△ 3.3
2020	100.4	△ 8.5	105.6	△ 6.1	96.5	△ 6.3
2021	112.9	12.5	118.7	12.4	109.0	13.0
2022	116.6	3.3	122.6	3.3	120.0	10.1

(注)2021年、2022年の数値は速報値であり、今後年間補正等により修正されることがあります。

### (3)生産・出荷・在庫の動向

○生産指数(原指数)は、116.6で前年比3.3%増と2年連続の上昇

	項目	業種数	主な業種	前年比(%)	寄与した主な品目
生産	上昇	9	化学工業	56.6	医薬品 電子回路
			情報通信機械工業	14.8	
			電子部品・デバイス工業	4.4	
17業種	低下	8	金属製品工業	△ 16.2	金属製ばね その他の製品工業 飲料
			その他工業	△ 11.0	
			食料品工業	△ 1.9	

○出荷指数(原指数)は、122.6で前年比3.3%増と2年連続の上昇

	項目	業種数	主な業種	前年比(%)	寄与した主な品目
出荷	上昇	8	汎用・生産用・業務用機械工業	5.9	半導体素子 医薬品
			電子部品・デバイス工業	5.0	
			化学工業	44.8	
17業種	低下	9	食料品工業	△ 2.1	飲料 自動車部品
			輸送機械工業	△ 1.4	
			情報通信機械工業	△ 0.5	

○在庫指数(原指数・年末値)は、120.0で前年末比10.1%増と2年連続の上昇

	項目	業種数	主な業種	前年末比(%)	寄与した主な品目
在庫	上昇	11	化学工業	194.7	医薬品
			電子部品・デバイス工業	32.8	
			電気機械工業	18.1	
16業種	低下	5	情報通信機械工業	△ 17.4	金属製ばね
			汎用・生産用・業務用機械工業	△ 4.7	
			金属製品工業	△ 2.1	

※「主な業種」については、寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載してあります。

※「寄与した主な品目」については、対象事業所数が少数の場合は掲載していません。

※前月比が横ばいの業種は業種数に含みません。

※「汎用・生産用・業務用機械工業」に係る、「主な品目」の( )内は次の区分によります。

(汎):汎用機械 (生):生産用機械 (業):業務用機械